

No. 12 建設防災 ボランティアニュース

第12号の主な内容(目次)

- 1P : 第八回定期総会、新リーダーに委嘱状
 2,3P : 緊急連絡表(勤務時間内、外)
 4P : 平成16年度事業予定表(担当理事)
 5P : 小森氏寄稿文、お知らせ(道の日行事、
 9月1日防災訓練の概要)
 6P : 古川道路整備保全公社理事長の寄稿文

第八回定期総会開催される

16年度新リーダーに委嘱状の交付



会長挨拶と来賓の方々



熱心に聞き入る会員達



委嘱状交付風景

6月16日、新宿文化センターにおいて、平成16年度(第8回)当協会の定期総会が、猛暑にもかかわらず、84名の参加で盛大に開催されました。

総会は、小山幸也理事の司会により始まりました。沼尻会長は挨拶の中で、はじめに東京都道路整備保全公社、東京都公園協会からは、毎年手厚い財政支援を頂いていることの謝意と、本年度についても引き続きご支援を賜りたいとの要請をしました。次に、16年度は、151名をもって、12の建設事務所と、2公園緑地事務所及び上野・多摩動物園に割り振り、各班のリーダーを中心に、日頃から情報連絡・訓練等について遺憾無きを期したいとの決心を述べられました。

引き続いて、来賓としてお出でいただいた田中亨建設局企画担当部長、古川公毅東京都道路整備保全公社理事長並びに山下保博東京都公園協会理事長のお三方からは、日頃の当協会の活動を称えとともに、今後の健闘を期待しますとの力強い励ましのお言葉を頂きました。

次に、小森和雄氏を議長に選出し、議事が進められました。なお、本年は役員の改選時期ではありませんが、役員等の一部に変更がありました。退会された方及び異動された横田さん長い間お疲れさまでした。

退会者 副会長 佐藤 寅佐武
 監事 高山 晨
 新役員 監事 安藤 要次

事務局 旧書紀 横田 マリ子(異動)
 事務局 新書紀 幡谷 知之

総会に引き続いて、沼尻会長から、各事務所のチームリーダー(各2名)に「リーダー指名通知書」の交付が行われました。今年度のリーダーは以下の通りです。

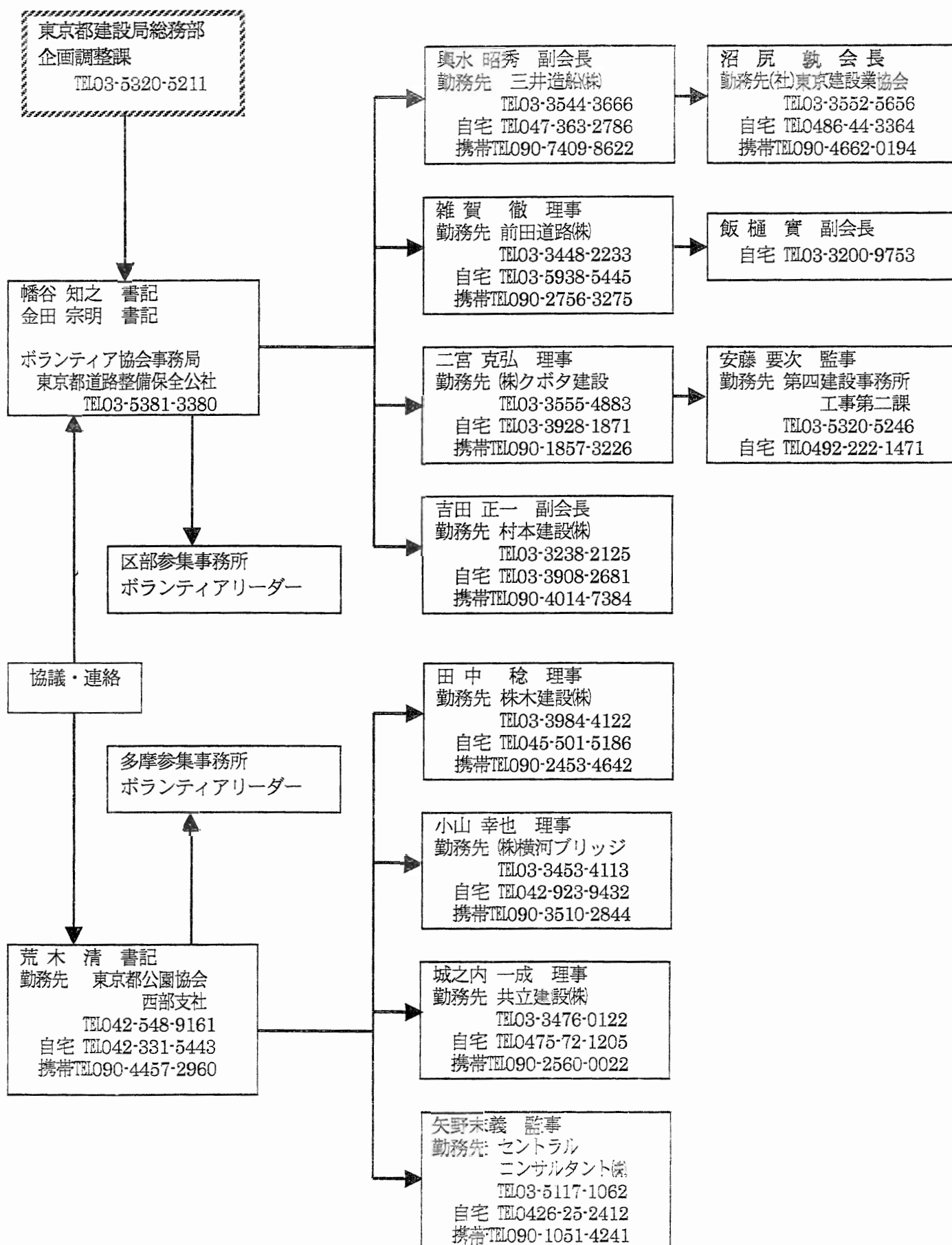
参集事務所別チームリーダー名簿

参集事務所	氏名	参集事務所	氏名
一建	堀中 逸	一建	板倉治夫
二建	山口岩男	二建	林 泰三
三建	中田勝司	三建	井出和夫
四建	加山 宏	四建	三原鉄次郎
五建	吉田 稔	五建	今野軍志
六建	栗田則男	六建	増沢一朗
七建	村松栄治	七建	倭文佐一
西建	佐藤 肇	西建	岸 忠夫
南東建	佐藤 俊	南東建	佐藤貞一
南西建	永田一稔	南西建	石島輝男
北南建	来原 昌	北南建	菊池太彦
北北建	武田 稔	北北建	小川祐司
東部公	角田 勲	東部公	中田機文
西部公	松井英輔	西部公	篠原憲一
上野動	小森和雄	上野動	直江 章
多摩動	湯本 勝	多摩動	山口 務

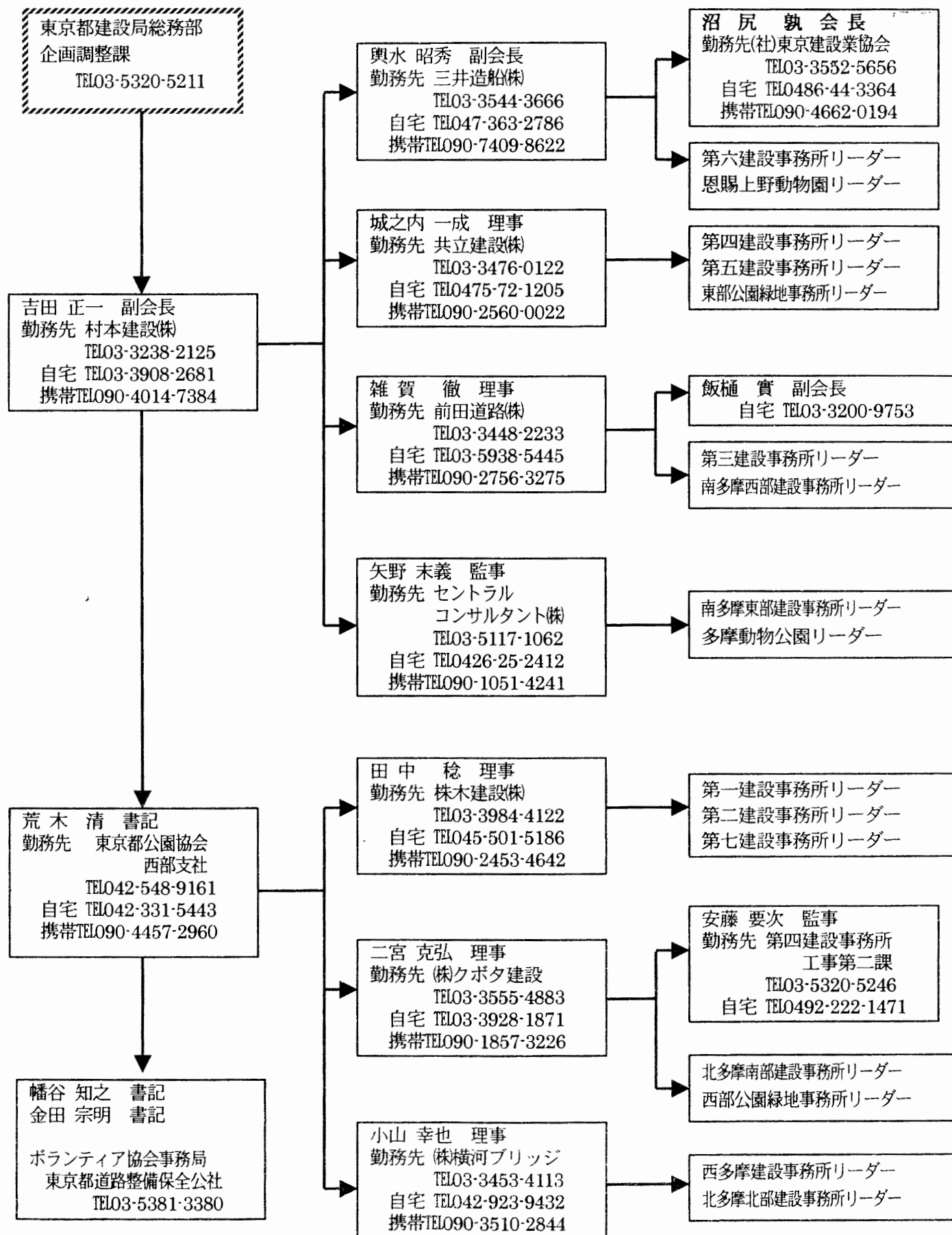
事業計画(平成16年度)正誤表について

総会の時に配付しました事業計画の正誤表を別添にて機関紙と共に、郵送しますので訂正方をお願いします。

緊急連絡表(勤務時間内)



緊急連絡表(勤務時間外)



平成16年度事業予定表 (担当理事)

事業	事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	準備担当(補佐)	備考
【主催事業】	総会			○										吉田 (興水)	6月16日
	理事会	○		○		○		○		○		○		吉田 (興水)	
	リーダー会			○		○		○					○	吉田 (興水)	
	防災講習会											○		興水 (雑賀)	
	砂防講習会					○								小山 (二宮)	
	救急講習会							○						二宮 (田中)	
	施設見学会								○					田中 (興水)	
	機関紙発行				○		○			○			○	城之内 (興水)	4回予定
	規約検討会	⇔			⇔		⇔		⇔			⇔		興水 (吉田)	
	会員登録	⇔										⇔		二宮 (田中)	
【参加事業】	防災訓練						○							雑賀 (二宮)	詳細別紙
	初動訓練										○			小山 (田中)	
	砂防集会				○									吉田 (二宮)	
	施設点検			⇔					⇔					雑賀 (田中)	
【協力事業】	愛護月間				⇔									二宮 (吉田)	詳細別紙
	道の日関連					⇔								雑賀 (興水)	詳細別紙
	記念催事													田中 (二宮)	具体内容未定
	体験発表会						○							小山 (雑賀)	

事務局＝荒木（東京都公園協会）、幡谷・金田（東京都道路整備保全公社）

平成16年度第1回リーダー会議が開催される。

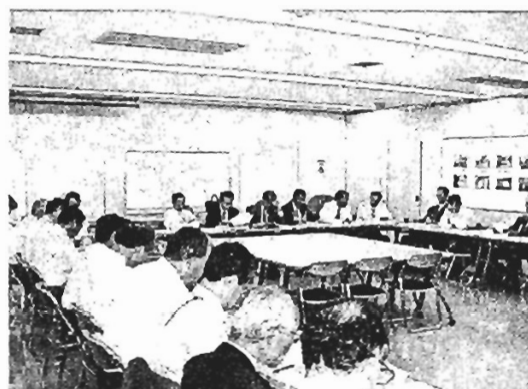
平成16年6月29日日比谷市民カレッジにおいて今年度第1回リーダー会議が行われました。

荒木書紀の司会により会議は進められました。

次第

1. 16年度事業について 興水
- 1・道の日関連事業・防災訓練等について 雑賀
- 1・河川愛護月間関連事業について 二宮
- 1・各種報告書の提出依頼 吉田
- 1・その他 機関紙の原稿依頼について 城之内

活発な質疑応答の後、懇親会も大いに盛り上がりました。



リーダー会風景



知っていますか？

動物園サポーター制度

上野動物園担当 小森和雄

平成16年4月1日午前9時30分「動物園サポーター」の受付が始まりました。

マスコミで報道されたので、ご存知の方も多いと思いますが、ご紹介したいと思い筆をとりました。

募集のパンフレットによれば「エサ代を支援いただく」としていますが、加えて「野生動物本来の行動を引き出す道具類の設置等にも使わせていただく」としています。

都政新聞(6/1付)によれば「第二次都庁改革アクションプランの『行政サービスのあり方の見直し』中で、公園への名前入りベンチ寄付の受け入れ(想い出ベンチ)等と共に、具体的に実施に移したものの一つ」ということです。

募集案内によれば【「動物園サポーター」は、個人は一口1万円(中学生以下は一口千円)、団体・法人は一口5万円の資金提供をする。

特典としては①名前を一年間掲出する。(希望者のみ)②ガイドブックの贈呈と適宜動物園情報を提供する。③サポーター対象の特別の催し(サポーターズディ)に参加できる。④東京動物園協会の売店・食堂を割引料金で利用できる。⑤登録証が交付され有効期間は1年。】となっています。

サポーターズディの催しとしては、上野動物園では「①ゾウの新放飼場の見学会②飼育職員との意見交換会③ゾウとの記念撮影」などが計画されています。

私は「同じサポーターになるのなら募集開始の月内にと」4月13日に一万円を払い No77の登録証を頂きました。サポーター制度は、支援したい動物を摸ぶことができます。上野動物園では、パンダ、ゴリラ、ゾウ等40の動物から選択できるようになっていました。担当者のお話ですと、一番人気は「ゾウ」だそうです。私は『オランウータン』を選びました。現在『ゴリラは上野』『チンパンジーとオランウータンのモリー』とすみわけをしているのですが、『オランウータンのモリー(♀)は、昭和30年11月4日にバンドン動物園から船で神戸に着き、翌5日に日航機で羽田に着き、上野へ来て以来49年間も上野の住人なのです。

昨年、亡き父の遺品を整理していましたが、昭和30年代の「時事世界(写真を中心とした月刊誌)」が束になって出てきました。この時事世界を見ていましたら、昭和31年1月号の「ニュース写真特集」のページに、日航のステewardessに抱かれたオランウータンの子供の写真が掲載されていました。この子こそ、『モリー』ではないかと思っていましたので、オランウータンにというより、

『モリー』のサポーターになりたいと思ったのです。

彼女は高齢のため、ほとんど目も見えませんが、クレヨンで、超芸術的な絵を描きます。上野動物園の西園で单身生活をしている『モリー』おばあさんに幼い頃の写真を持っていって、元気付けをしてきたいと思っています。

私は、昨年「建設防災ボランティアニュース(12月15日号)」で『動物園パスポート』の紹介をさせていただきました。このところ、動物園・公園関係では、色々な支援制度を創設しています。各制度間の整合性にやや疑問を感じますが、まず、支援することが先決、支援することも防災ボランティアの活動の一つではないかと思いサポーターになりました。各動物園で募集しています。皆様方のご支援をお願いします。



お知らせⅠ：「道の日」行事について

例年、8月8日を中心で開催される「道の日」関連行事が、本年は9日(月)から11日(水)にかけて、都議会棟都民ホールでの功労者等の表彰式典、新宿駅西口広場でのパネル展などが催されます。

当該行事には道路管理部の要請に基づいて、当協会も協力体制をとっており、本年も受賞者の誘導案内(10名)とパネル展での説明役(3日間で12名)を、必要人数の会員にお願いしたところです。その他、10日(水)10時30分からの表彰式典にも参加要請がありますので、できるだけ多くの会員に、直接会場に参加していただければ幸いです。

お知らせⅡ：「9月1日東京都総合防災訓練」

- ①墨田公園(台東区中央会場)
- ②吾妻橋周辺
- ③東白鬚公園(墨田区中央会場)
- ④鐘ヶ淵地区(木蜜地域)
- ⑤四ツ木地区(へり拠点)
- ⑥白鬚西地区(荒川区中央会場)
- ⑦南千住駅周辺(コッ通り)

本年は、7会場で台東・墨田・荒川の3区と合同総合防災訓練が実施されます。この訓練において、第一建設・第五建設・第六建設が道路障害物除去訓練を3箇所、白鬚西地区では第六建設が水防体験(昨年の浅川における訓練と同内容・ボランティア20名参加)が予定されています。また、東部公園緑地事務所も訓練を計画しております。

以上のとおり本年の訓練は、相当大規模になることが予想されます。区部の各班の応援をしていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

寄稿：淡路島の野島断層を見て

財団法人東京都道路整備保全公社理事長 古川公毅

先日、淡路島の北淡町震災記念公園を訪れました。阪神・淡路大震災の爪あとを残す野島断層が国の天然記念物に指定され、当時のままに保存されています。

断面がトレンチにより剥き出しにされている個所では、1メートル以上も鋭く斜めにずれ上がり、改めて地震のエネルギーの巨大さを実感しました。



断層を保護するため、屋内に保存しています。(写真は全日本駐車協会提供)

発災当時、北多摩北部建設事務所で建設局の指示のもと管内の各施設の緊急点検を実施したことや、震災後まもなくで交通機関が動かない中、進藤俊一郎さんと二人で貸し自転車を漕いで青いビニールで被われたり、見渡す限り焼け焦げたりしている神戸の街の都市基盤の被害状況と応急・復旧対策の取り組みを見て回った時のことを思い出しました。

東京都建設防災ボランティア協会は阪神・淡路大震災を教訓に、平成9年に創設され、着実に活動を積み重ねてこられました。

平成9年に建設局、駐車場公社、公園協会、建設防災ボランティア協会の4者による「災害時のボランティア活動に関する協定書」が締結され、以来、協定に基づき、貴協会の事業計画に基づく諸事業の経費及びボランティア保険料等の一部を当公社の公益事業の一環として助成してまいりました。

財団法人東京都駐車場公社は平成16年4月から、財団法人東京都道路整備保全公社と名称を改め、従来の駐車場中心の事業内容を変更し、道路行政の補完、駐車対策の推進、都有地の有効活用の三本柱の新しい事業展開を開始しています。

地方自治法の改正に伴い公の施設に関する指定管理者制度の導入や国における公益法人制度の見直しに的確に対応するとともに、都の行政改革に積極的に呼応するための公社改革です。

駐車場事業などによる収益は、株式会社では株主還元がされますが、公益法人である当公社は公益事業を通じて都

民還元をしています。

公社の特性を生かした公益事業の内容をより高めるため、この1月に学識経験者と公募都民の計5名による公益事業第三者評価委員会を設置しました。

現在実施中の公益事業について、公益性、公社が取組む必要性、事業効果、効率性などについて評価と助言をしていただきます。

併せて、今秋には公益事業中期計画の策定に向けて提言をしていただく予定です。

建設防災ボランティア協会の活動が年々充実しておられることはご同慶の至りです。

東京都と一体の防災訓練に多くの会員が積極的に参加され、建設事務所の施設点検活動に参加されたり、防災関係講演会を開催して会員の意識向上に取り組まれるなど、活発な活動の様子は建設防災ボランティアニュースで拝見しています。

今後とも災害に強い都市づくりを目指して連携して参りたいと考えます。

私も一会員として初心に返りできることから参加していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

淡路島の野島断層の断面の

鋭きずれに蘇る日々

編集後記

- ★ 昨年は猛暑でしたが、今年はそれを上回る暑さが連日続いています。地球温暖化、ヒートアイランドも待ったなしのところにきているのでしょうか。
- ★ 古川理事長には、公務ご多忙の中、貴重な原稿をお寄せくださり大変有難うございました。
- ★ 小森和雄様、毎度動物の原稿有難うございます。
- ★ 当ボランティア協会のスポンサーである、道路整備保全公社、公園協会とも指定管理者制度の導入で新しい時代に入りましたが、お互いに切磋琢磨して頑張りましょう。
- ★ この号から、奥水理事と一緒に編集をしていただくことになりました。皆様、乞うご期待です。

奥水、城之内

発行人 沼尻 敦

編集人 奥水 昭秀 城之内一成

発行 東京都建設防災ボランティア協会

事務局 (財) 東京都道路整備保全公社 (tel:03-5381-3380)

播谷 知之 金田 宗明

(財) 東京都公園協会内 (tel:042-548-9161)

荒木 清